

リークアダプターφ10 A・V型用 取扱注意事項

このたびは、当社製品をお買い上げいただきありがとうございました。

本品は、BUCHI社製のA型及びV型のロータリーエバポレーターの冷却器と受器の間に接続することで、冷却器側の減圧度を保持したまま受器側のみを大気圧に戻すことができるのですが、取り扱いの際の注意事項がありますので、下記内容をご理解の上、ご使用ください。

1. 使用する溶媒の種類や使用するガラス器具及び溶媒の容量の条件によって、蒸留された溶媒が逆流したり、リークアダプター部への液溜まりが発生したりすることがあります。
この場合は、溶媒の量を少なくする、また、減圧度を通常の条件より緩和する（圧力を上げる）、などをして対応するようにしてください。
2. 受器を交換した後にコックを回して冷却器側と通気させるときに、大気圧の受器側から減圧状態の冷却器側に空気が逆流し、リークアダプターに溜まっていた凝縮液を吹き上げてしまう場合があります。
このため、受器交換後のコック操作には注意が必要であり、吹き上げを防止したい場合は、交換後の受器を減圧し、冷却器側と同程度の圧力にしてから通気するようにしてください。
3. 冷却器と受器の間に接続することからガラス部の全長が長くなります。
このため、ロータリーエバポレーターのジャッキ操作時（特に下降時）は受器が床面にあたる恐れがありますので、受器の位置を確認する注意が必要です。

10.01.14K (01)



SIBATA SCIENTIFIC TECHNOLOGY LTD.

柴田科学株式会社

本 社 〒340-0005 埼玉県草加市中根 1-1-62

東京営業所 ☎03-3822-2111 福岡営業所 ☎092-471-5515

大阪支店 ☎06-6356-8131 仙台営業所 ☎022-308-6341

名古屋営業所 ☎052-263-9310 営業推進課 ☎048-933-1574

<http://www.sibata.co.jp/>

カスタマーサポートセンター（製品の技術的サポート専用）

 **0120-228-766** **FAX : 048-933-1590**

フリーダイヤル

注) 改良のため形状、寸法、仕様等を機能、用途に差し支えない範囲で変更する場合があります。